

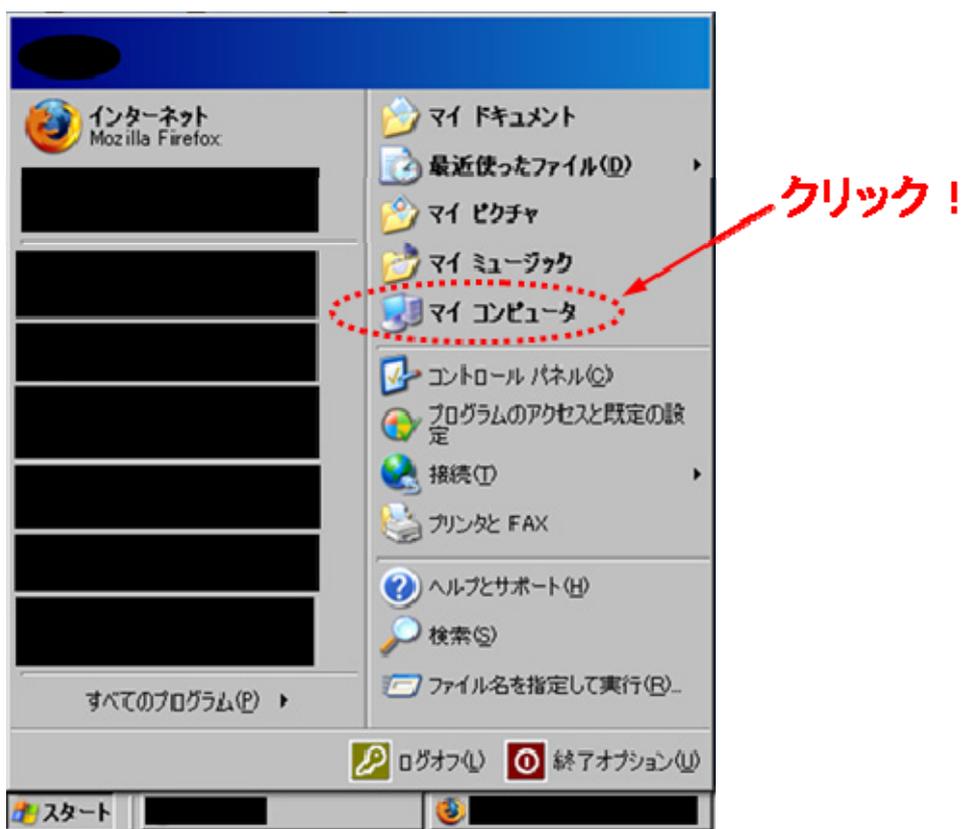
## 共有フォルダの設定方法

written by domingo

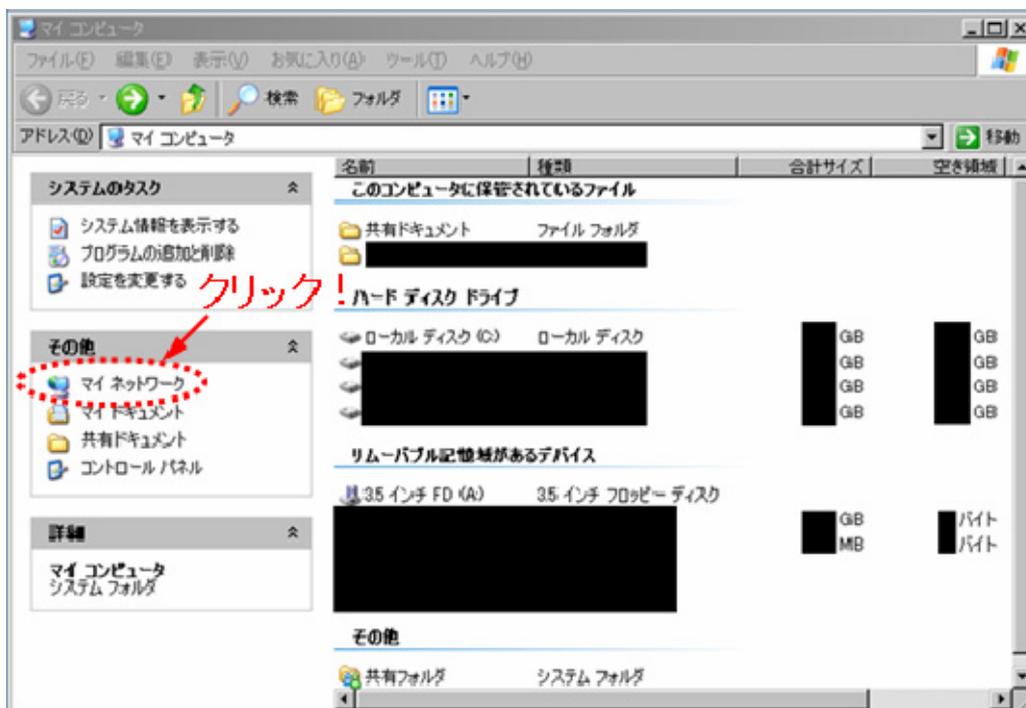
- このファイルでは、それぞれのサークルのメンバーが Web 上で写真やその他の様々なデータをやり取りするために作成した共有フォルダ(共用の箱みたいな意味と理解して下さい)を自分のパソコンで使えるようにするための方法について図を使って説明する。

※ Windows XP・2000 用

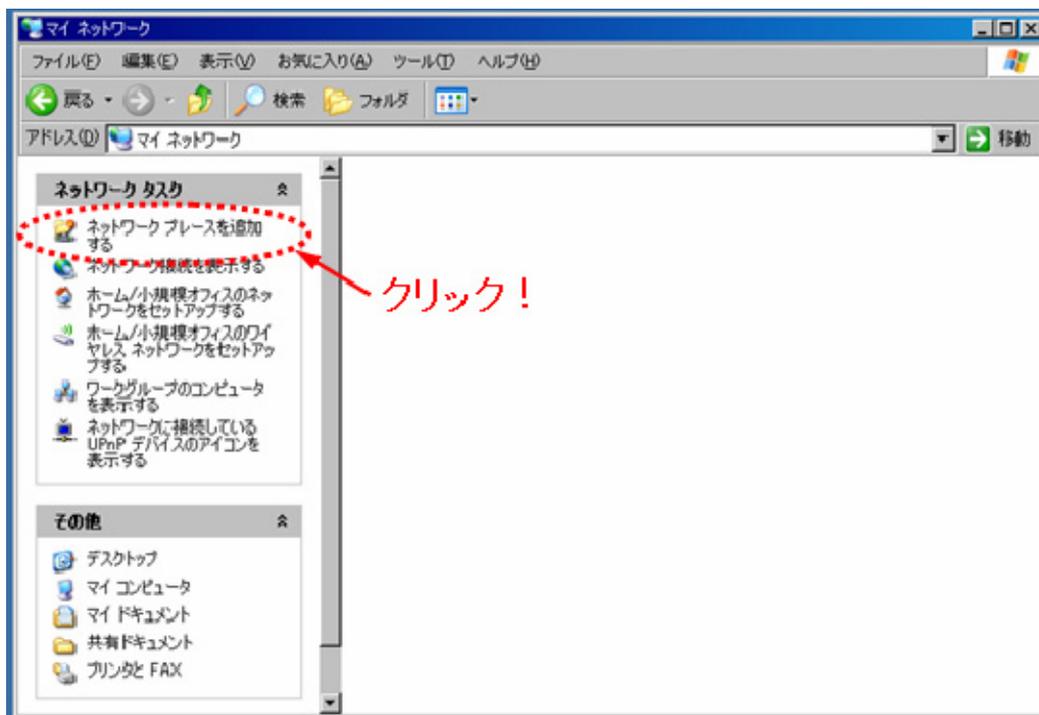
- 1: ディスプレイ左下の「スタート」ボタンをクリックし、「マイ コンピュータ」をクリック！



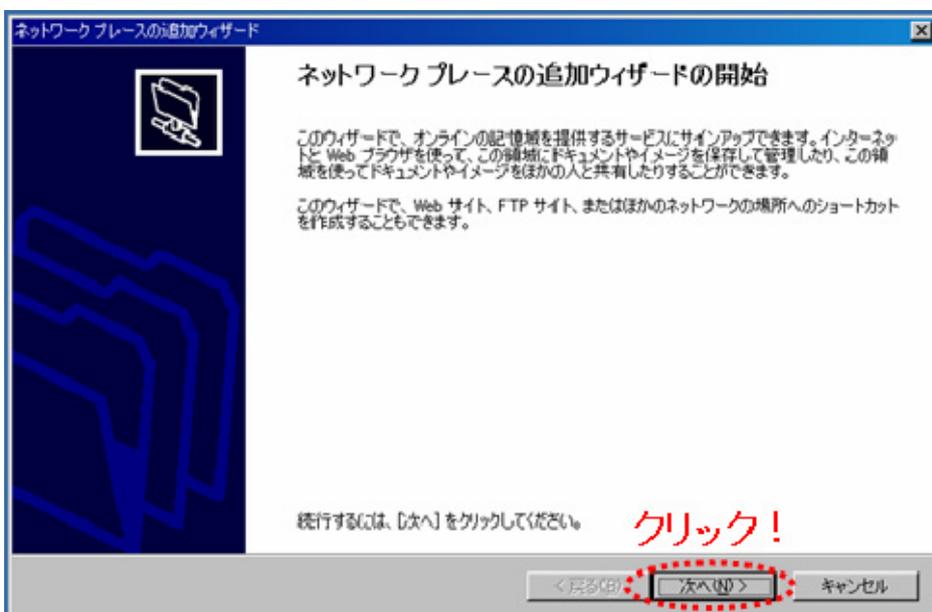
2: 「マイ ネットワーク」をクリック!



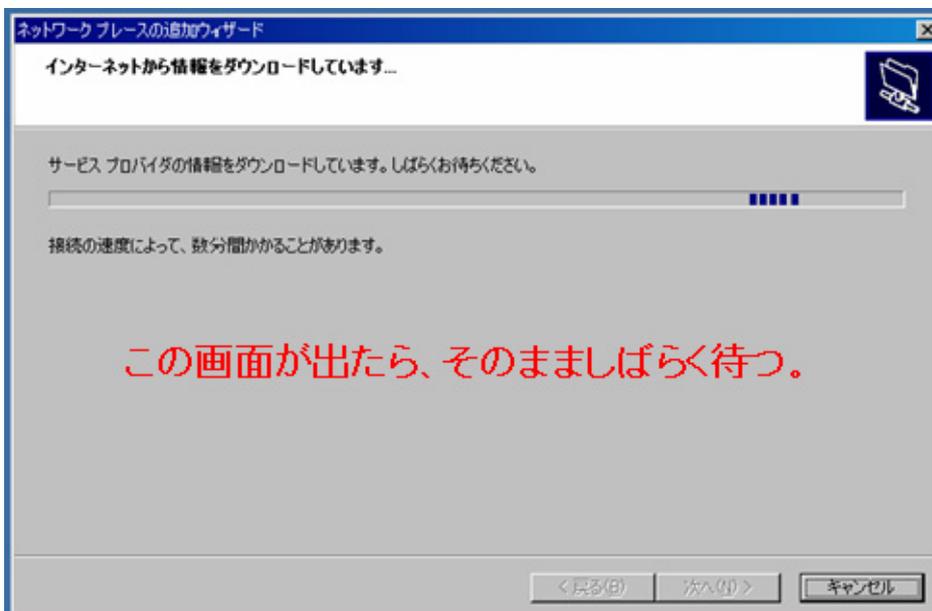
3: 「ネットワーク プレースを追加する」をクリック!



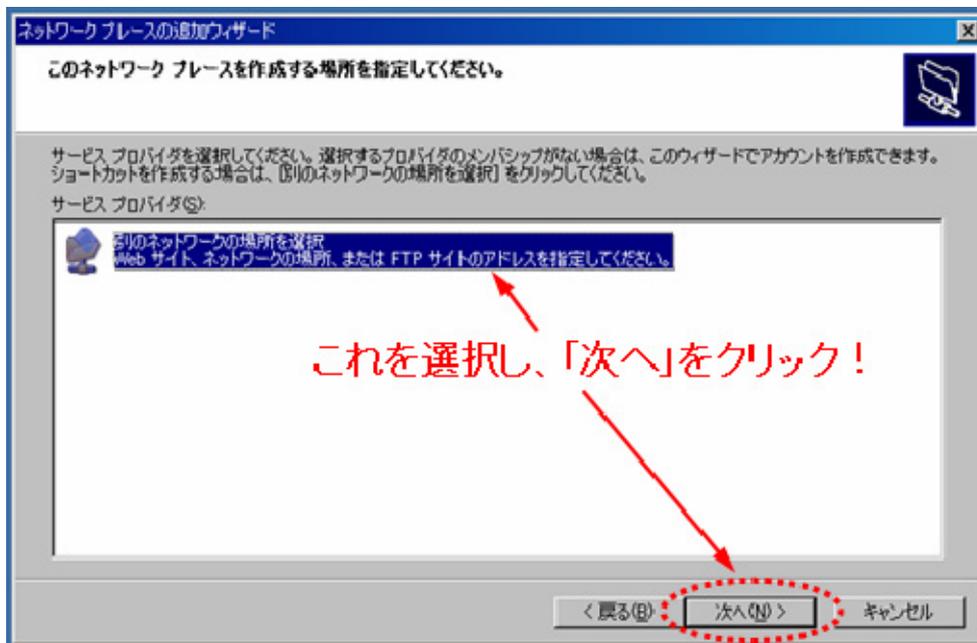
4: 「次へ」をクリック!



5: しばらく待つ。

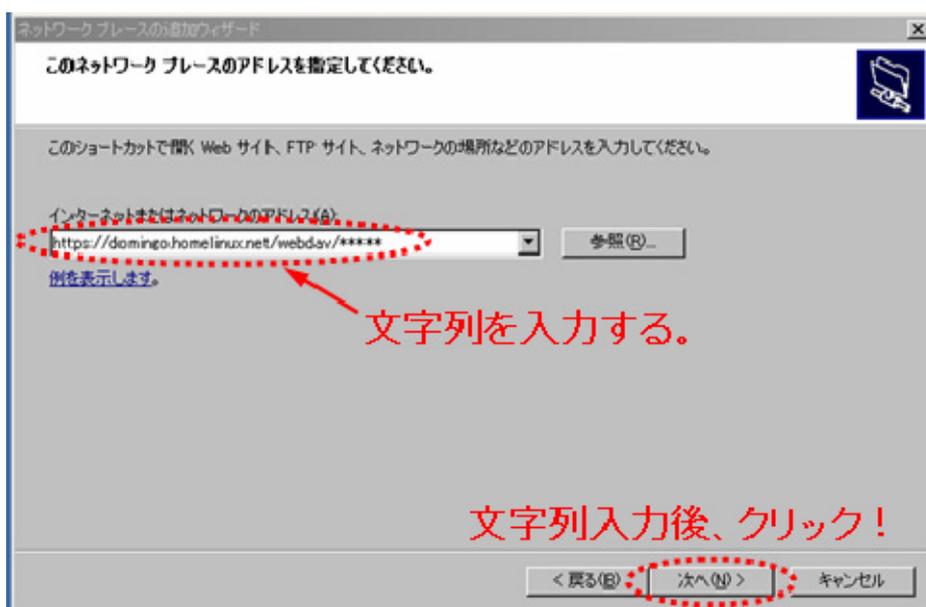


6: 「別のネットワークの場所を選択」をクリックして選択し(すでに選択されていると図のように青くなっている)、「次へ」をクリック!



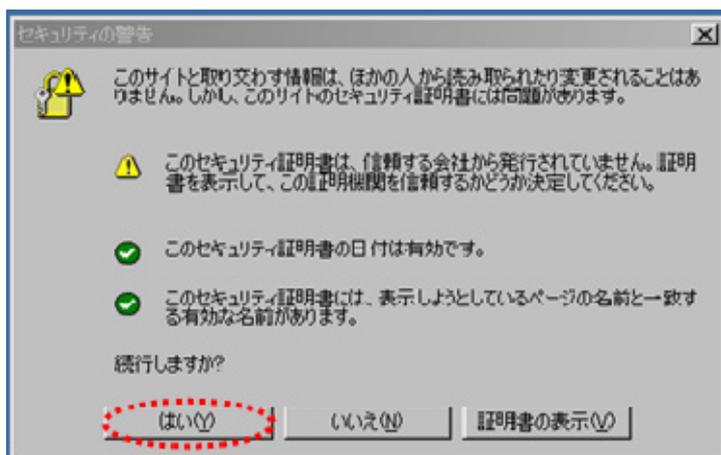
7: 「インターネットまたはネットワークアドレス(A)」と書かれている下の欄に、共有フォルダのアドレスを入力する。

下の図では、[https://domingo.homelinux.net/webdav/\\*\\*\\*\\*](https://domingo.homelinux.net/webdav/****)だが、この\*\*\*\*に文字を入れる。例えば、共有フォルダ名が「share」だったら、<https://domingo.homelinux.net/webdav/share> となる。別にメールなどで連絡した共有フォルダ名を入力する。その後に、「次へ」をクリック!



8: 「セキュリティの警告」画面が出るが、これは無視して「はい(Y)」をクリック!

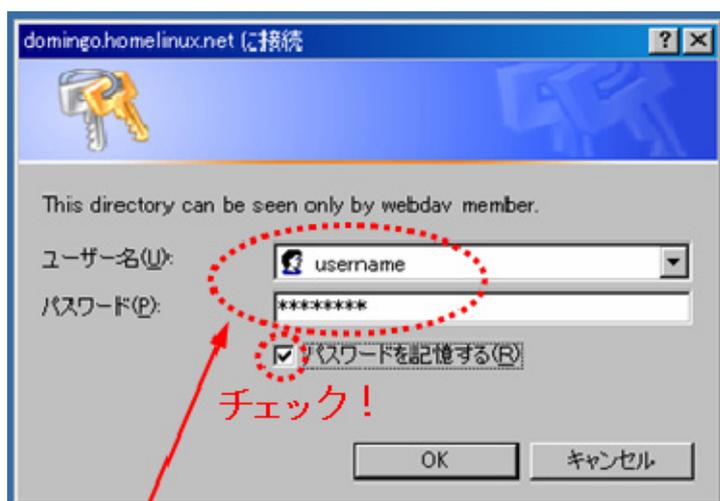
※セキュリティに不安を感じる方がおられると思うので言っておくと、筆者 domingo が提供する共有フォルダは [SSL\(Secure Socket Layer\)](#) という暗号化方式でやり取りを全て暗号化している。よって、共有フォルダには第三者は勝手にアクセスできないし、共有フォルダ内のデータは見る事が出来ない。



**クリック!**

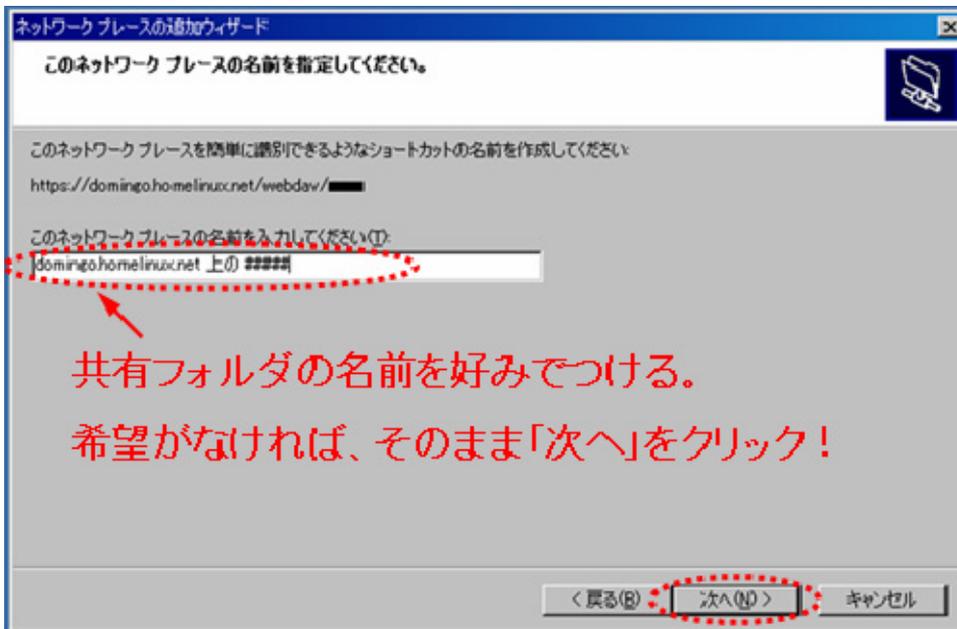
9: 「domingo.homelinux.net に接続」画面が出るので、別にメールなどで連絡した「ユーザー名」と「パスワード」を入力する。

また、今後同じ入力作業を省略するために、「パスワードを記憶する(R)」のチェックボックスにチェックを入れる。

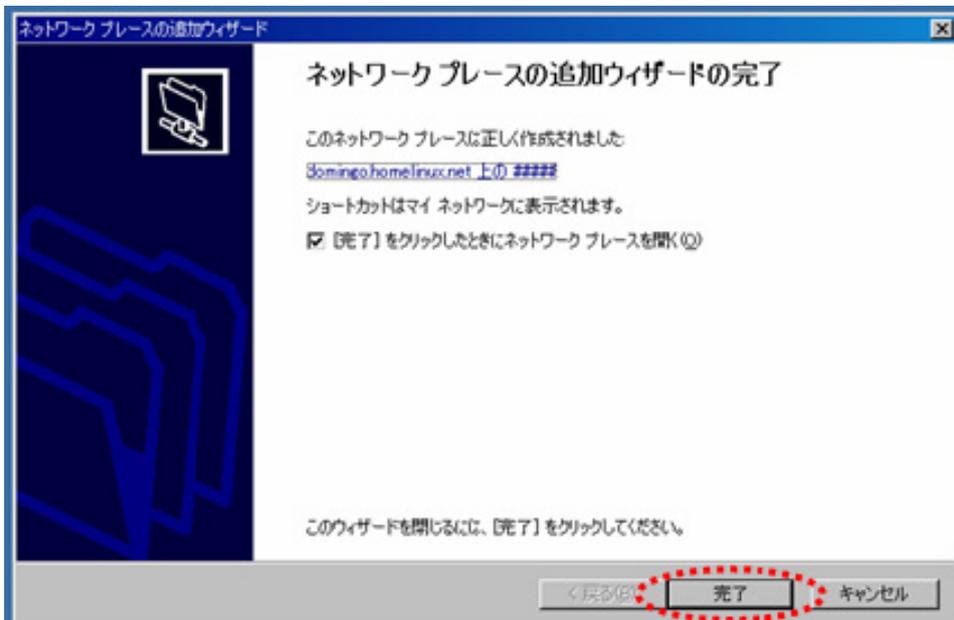


**ユーザー名とパスワードを入力する。**

10: 「このネットワーク プレースの名前を入力してください(T)」と書かれている下の欄に、共有フォルダの名前を自分の好みで入れる。希望がなければ、そのまま「次へ」をクリック！



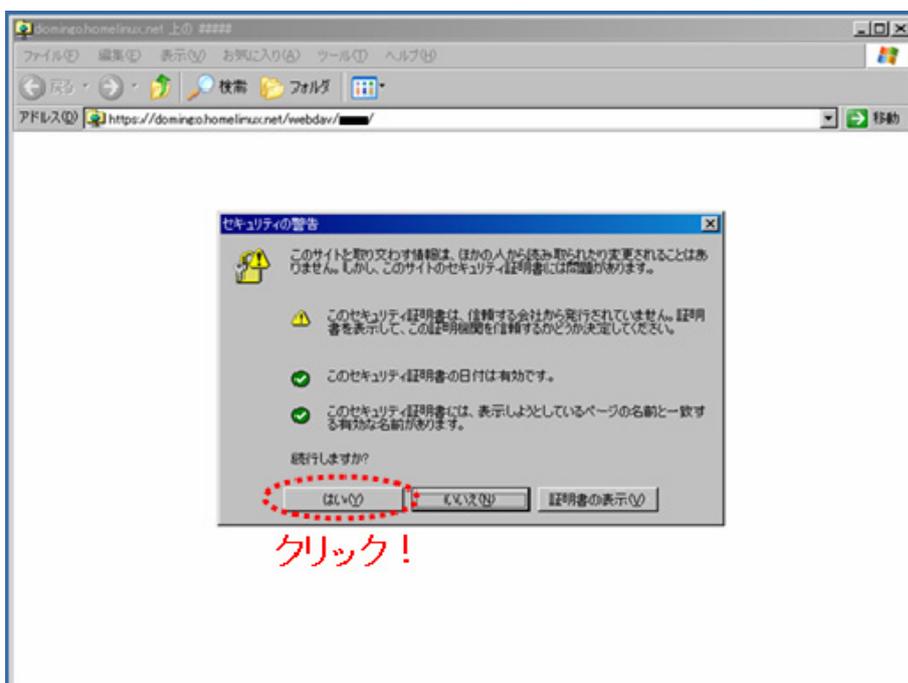
11: この画面が出たら、設定は終了。「完了」をクリック！



クリック！

12: 設定は前の11までで完了したので、共有フォルダにアクセスしてみる。(前の11の図中で、「完了」をクリックしたときにネットワーク プレースを開く(O)のチェックボックスにチェックを入れてあるので、自然にこの画面に移る)

「セキュリティの警告」画面がでるが、これは無視して「はい(Y)」をクリック!



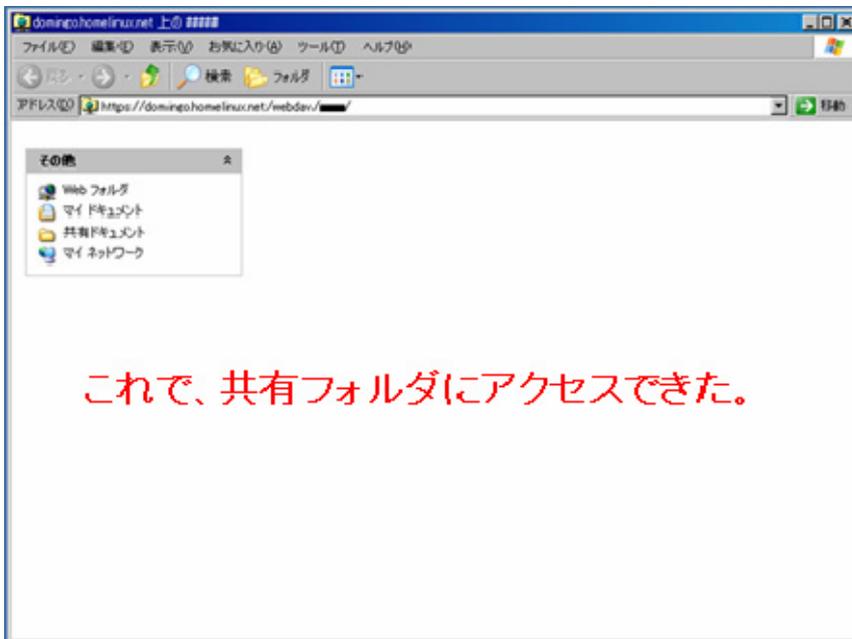
13: 「domingo.homelinux.net に接続」画面が出るので、「ユーザー名」と「パスワード」を再度入力する。すでに記憶されていたら、そのまま「OK」をクリック!



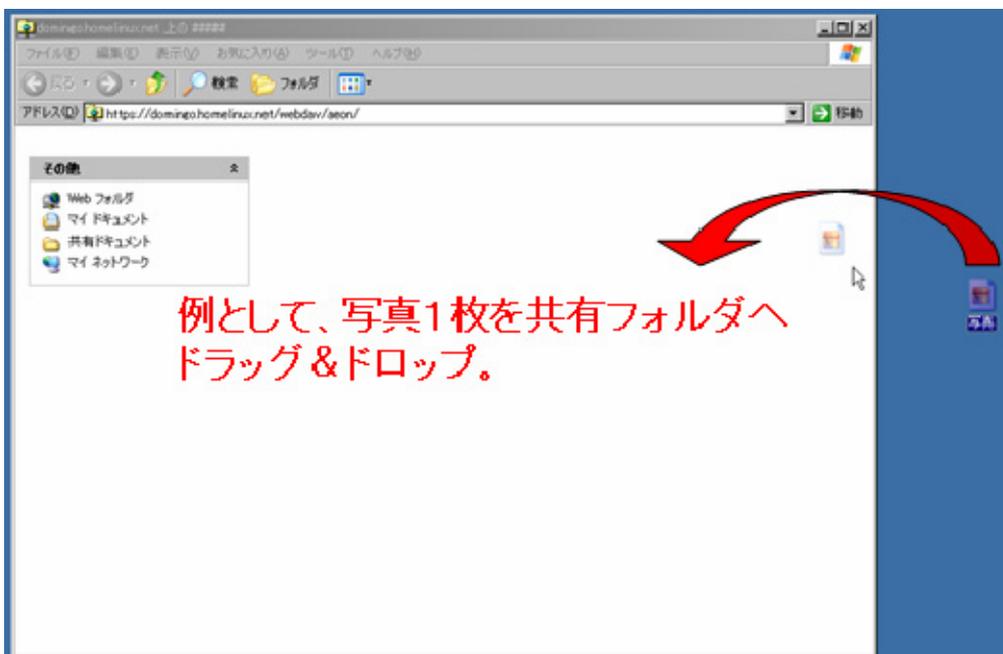
もう一度ユーザー名とパスワードを入力する。

※すでに記憶されていたら、そのまま「OK」をクリック!

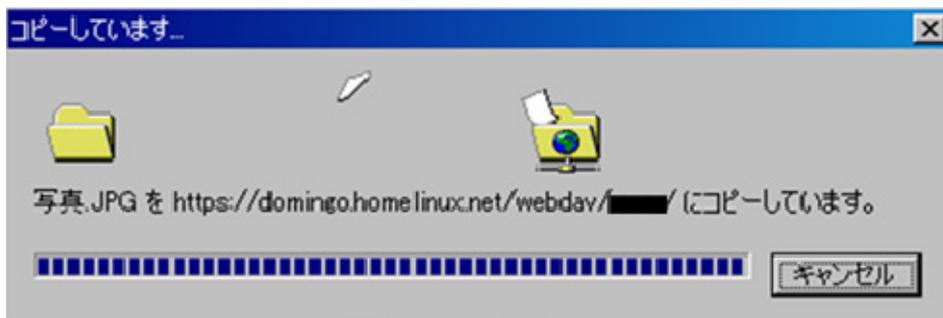
14: 共有フォルダにアクセスできた。



15: 試しに、デスクトップに置いた写真を共有フォルダにドラッグ&ドロップする。



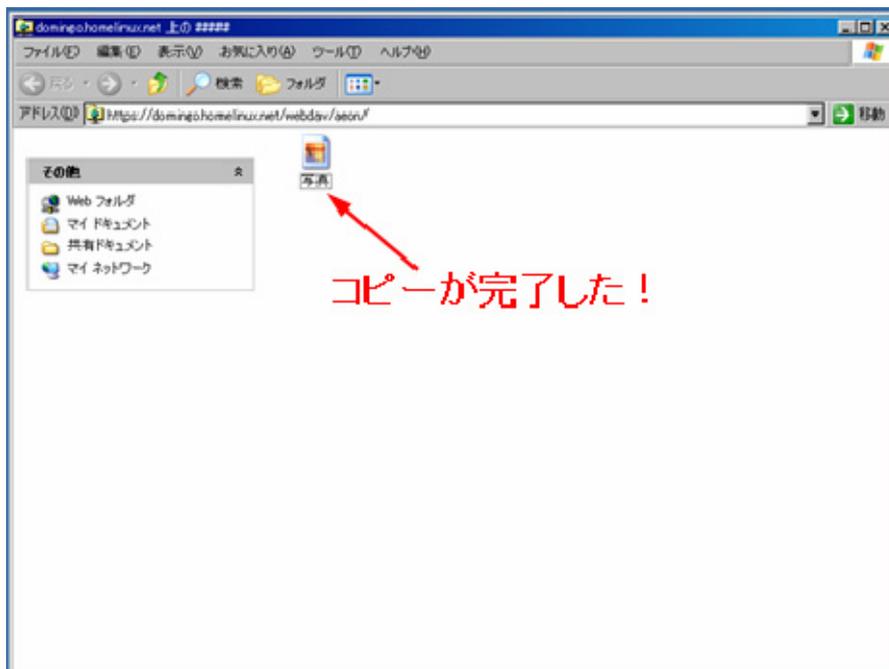
16: 写真.JPG をコピー中の画面が出る。コピーする時間はデータが重い程時間がかかる。



**コピー中の画面が出る。**

17: コピー中の画面が消えて、コピーが完了した。

この状態で、例えば他のサークルのメンバーがアメリカから同じようにこの共有フォルダにアクセスすれば、共有フォルダ内の写真を(アメリカの)自分のパソコンにコピーすることができる。



## <共有フォルダ使用時の注意事項！>

- 共有フォルダ内のデータは原則として、そこにデータを提供した本人でしか消してはいけない。また、消す場合はいつまでにコピーをして欲しいという旨を掲示板に書き込む。これは、データを提供した本人に代わって、管理者 **domingo** が行うこともある。
- 共有フォルダの容量は十分な量（写真数千枚程度）を確保するが、無駄なデータをなるべく置かないように心掛ける。
- 写真などのデータを受け取った人は、データを提供した人にお礼を掲示板に書き込むようにして欲しい。
- 第3者に共有フォルダにアクセスするのに必要な情報（ユーザ名やパスワード）を勝手に教えない。サークルメンバー内ならばいい。
- ウイルスに感染したデータを置かない。ウイルス対策ソフトなどであらかじめスキャンする。

## <共有フォルダの効率的な使用例>

- 写真を10枚以上、複数のメンバーに渡したいとき  
メールだと10MB程度（写真数枚）しか一度に送れないし、複数の相手に送るのは非常にめんどくさい。この場合、代わりに共有フォルダに写真のデータを置いておけば、後は欲しい人に持って行ってもらえばいいので、非常に楽。また、必要なデータを受け取る人が選べる。また、メールが使えない人でもこの共有フォルダを使えば、世界のどこからでもデータを受け取ることができる。